

# 「分かる！」を深める授業改革への挑戦

## 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善研究事業…豊岡市立八条小学校の取組

市内各校では、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善に取り組んでいます。

八条小学校では、各学年で、テーマに沿った授業が展開されています。それぞれの授業で、様々な学びに向かう子どもたちの考え方の違いがありました。こうした考え方の違いは、子どもたちの中で解決したい“真の問い”となります。様々な授業場面で、この“違い”を出し合い、比べ合い、関連づけていくことで、深い学びへと向かうことができるようになります。先生方が目的を共有して“子どもたちの考え方の違い”をどう生かすかを考える授業研究をすすめています。子どもたちは、目を輝かせて、生き生きと自分の中の問いをぶつけて、学びを深めていました。



先生 「1週間の本の貸し出し冊数の平均は何冊かな？」  
 Aくん 「先生！平均の値を出すには、貸し出し冊数の合計を5日間で割ったらよいと思います！」  
 Bくん 「先生！僕は違う意見です。木曜日の貸し出し冊数は0冊だから、5日間ではなくて4日間で割ったらよいと思います。」  
 先生 「0を個数に含めるかどうかで意見が分かれたね。みんなはどう考える？自分の意見と考えた理由を友達に説明してごらん。」

## 「英語教育」に係る公開研修会（日高西中学校区の取組）…豊岡市立三方小学校にて

市内の各中学校区では、小中一貫教育の視点から英語教育の研究を推進しています。小学校の先生と中学校の先生と一緒に指導内容や授業づくり等の情報共有、公開授業を通しての合同研修会の実施等を行っています。

小学校では、「聞くこと・話すこと」中心の授業が行われています。日高西中学校区では、とりわけ「書くこと」を意識し、中学校の授業へスムーズに移行できるように工夫した授業実践に取り組んでいます。



子どもたち一人一人が「在りたい自分」を創造していくため、各校において、様々な研修が取り組まれています。学校だよりやオープンスクール等でも発信しています。保護者、地域の皆さまも学校のオープンスクール等へ参加いただいたり、子どもたちの学校での学びを話題にいただいたりするなど、引き続き豊岡の子どもたちの学びを支えていただきますようよろしくお願いいたします。

【問合せ 学校教育課 Tel.22-1880】

## 小坂小学校と小野小学校が統合します（2026年4月）

小坂小学校と小野小学校では、2024年6月に小野地区から市の学校再編計画への合意書が提出されて以降、地区やPTAの代表者で構成する統合準備委員会を設置し、2026年4月の統合に向けて具体的な協議を進めてきました。2025年4月には、統合準備委員会から教育委員会に対して協議結果をまとめた報告書が提出され、12月の市議会で、統合校を小坂小学校とする議案が可決されました。現在は、年度末の閉校式典や閉校記念行事の開催に向けた調整や準備が進められています。

また、統合を見据えた2校間の交流事業「わくわくドキドキプロジェクト」が、11月19日と20日の2日間開催されました。小野地区からバスを使って小坂小学校に登校し、両校の子どもたち同士が交流を図りながら、統合後の学校生活を体験しました。



▲小野地区からバスでの通学を体験



▲収穫したサツマイモで交流クッキング（1年生）

### 式典の日程

小野小学校閉校式 3月28日(土)

小坂小学校統合式 4月7日(火)

市ホームページで小坂小学校と小野小学校の統合に向けた取組を紹介しています。



【問合せ 教育施設課 Tel.29-0040】

## 竹野学園の校舎改修・増築工事が完成しました

竹野学園の校舎改修・増築工事が完成し、3学期から、施設一体型の義務教育学校として、1年生から9年生まで全学年が揃った学校生活が始まっています。

12月には、3学期からの学校生活を具体的にイメージできるよう、前期課程の児童が、校舎見学と先輩や先生との交流を兼ねた「プレ登校」

を実施したほか、増築した低学年棟の「完成内覧会」を開催し、地域の方々にも新しい校舎をお披露目しました。



▲グラウンド部分に増築した低学年棟には1～4年生教室と音楽室が入る



▲8年生の案内で新しい校舎を見学（プレ登校）



▲低学年棟の前には上履きのまま遊べるゴムチップ舗装のグラウンドを整備

【問合せ 教育施設課 Tel.29-0040】